



いきいき和歌山がんサポート理事長 谷野裕一

がんになっても いきいきと!

新緑の季節になりましたね。朝夕はまだ寒いですが、運動にはぴったりの季節です。

皆さんいかがお過ごしですか?

先日私は、同窓会の後、風邪をひいて調子が悪かったです。感染対策が終わった今、風邪が一気に広まっています。以前よりコロナで感染対策がうまくできるようになりまして、体調不良の人、抗がん剤治療の人など感染が気になる人は、これまでに得た感染対策を役立てましょう。今回はイベントの紹介です。2000年、私がアメリカの留学

(126)

ブレストキャンサーEXPO

から帰ってきた頃、少し年上の女性性が人工乳房の販売で和歌山医大に来られました。当時、乳がん術後の補正下着は全くなくて、患者さんは綿とガーゼでパッドを自作していました。彼女の持ってきた人工乳房はシリコンで、少し重さもありブラジャーのポケットに入れて使われま

した。腕を圧迫するストッキング(スリーブと呼びます)を見つけてきて販売したり、さらには夜にスリーブは大変だからと、ドイツ産の柔らかい生地を探してきて、縫製工場に頼んで指から二の腕までのスリーブを作ったり、足のリンパ浮腫の人が左右サイズが違ふ靴を職人さんに頼ん

でオーダーできるようにしたり、患者さんが困っているところを聞き、何でもしてきました。その彼女が、私がこれまでにいろいろしてきたものを患者さんに見てもらって、役立てるような展示会+講演会をしたいと言いついてしまし

た。患者さんの困り事に一生懸命に取り組んでいた彼女が言い出したことなので、みんなが手伝って実行委員会が構成されました。

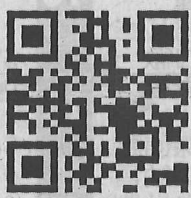
話を9こまそろえています。ぜひ皆さんご参加ください。半年前からという短時間では広報が不十分です。皆さま方にもご協力いただいて、たくさんの方にお役立てていただきたいです。

ブレストキャンサーEXPOは6月16日(日)午前10時~午後4時、「三宮コンベンションセンター」で。現地参加、Zoomでのオンライン参加は前売り2000円。当日現地参加は2500円。ウェブ上のPeatixが担当者

TEL 090-1115-42260、メール bcexpo@hohoho-care.com)にお申し込みください。

谷野メディカルアソシエーツ 代表

谷野裕一
https://www.breastlife.com



後で聞いた話、彼女はその頃子育てが終わり、何かをしたいと思って、テレビで見た義足の製作所に出かけたらしいです。その女性の社長曰く、人工乳房を売ってくれる女性の人がいないのでぜひそれをしてほしいと。その後、彼女は抗がん剤治療で脱毛した患者さんが困っているのを聞いて、安価なかつらを探索して紹介しました。また、術後の腕のリンパ浮腫で困っている人に、